

# 糸島新聞

発行所  
糸島新聞社  
1917年創刊  
(郵便番号819-1119)  
福岡県糸島市前原東一丁目8-17  
電話 092 (322) 2220  
FAX 092 (324) 5115  
ホームページ  
<http://itoshima-np.co.jp/>  
E-mail  
[itoshin@blue.ocn.ne.jp](mailto:itoshin@blue.ocn.ne.jp)  
振替口座01710-0-10385

本社への連絡先  
情報/広告/購読申込は  
(代)092(322)2220

## 湯溜池南側でラドン温泉

### 20日に「彩都の水」発売

福岡市西区周船寺の湯溜池南側で、ラドン温泉が湧出。ピュアランド伊都(本社・同区周船寺)が「彩都の水」として12月200円で、20日に販売を開始する。飲料水として最適なカルシウムとマグネシウムが2対1で、杜長の進藤伊都子さんは「まず飲んで、良さを知っていただきたい」と語る。

福岡市合併50周年誌によれば周船寺村史には大正11(1922)年に湯溜池畔に鉱泉浴場に

が開場し、盛況だったと記されている。湯溜池の名も、温泉の湯を流していたことからついたといわれている。進藤さんの夫の芳伸さんが賃貸マンションの建設を決め、他の物件と差別化を図るために井戸を計画した。2011年に地質調査を行つと、糸島花崗閃緑(せんりょく)岩が基盤で、湧出する鉱泉が温泉法の基準を満たすラドンを含むことが分かった。さらに重要なミ

ネラルのカルシウムと、体内のカルシウムを調整するために必須のマグネシウムのバランスが理想的な2対1だった。天然保温成分のメタケイ酸も多く含まれている。県に「単純弱放射能冷鉱泉」と認められ、適応症として痛風、慢性消化器病、神経痛、関節痛などが上げられている。

全国的温泉成分を調べ、その泉質の良さが希少だと分かり、マンション建設契約を破棄

して飲料水の販売所に変更した。進藤さんは「ミネラルがとても豊富です。まろやかで、そのまま飲んでもおいしい水ですが、一度ご飯をたいてみてください。とてもおいしいですよ」と語る。問い合わせは(807)03223。



工事を終えた販売所